

## 四日市西警察署協議会議事録

令和6年度第4回四日市西警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年2月21日（金）午後3時～午後4時30分 四日市西警察署3階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 7名 内田久美委員、尾賀久夫委員、門脇健司委員、千種久美委員、萩村浩史委員、樋口悦子委員、久松礼緒委員</p> <p>2 警察署 8名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備係長</p> <p>3 警察本部 1名 警備部警備第二課員</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 管内治安情勢（警察署長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 刑法犯認知状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 特殊詐欺認知状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 少年非行状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(4) 交通事故発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(5) 山岳事故発生状況</p> <p>3 災害対策</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 警察における災害対策（警備係長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 令和6年能登半島地震出動記録（警備部警備第二課員）</p> <p>4 協議内容</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 警察署協議会について</p> <p style="margin-left: 40px;">＜委員＞ 現在の社会情勢を見ると、新しい脅威が続々と出現しており、これらを警察の力だけで対処するには限界があると考えられる。そのため、各自が自衛意識を持つほか、官民一体となった対策が必要であり、警察署協議会はそういった意味でも重要な役割であると感じている。</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 災害対策について</p> <p style="margin-left: 40px;">＜委員＞ 東日本大震災時、宮城県南三陸町において災害ボランティアに従事したが、現地に行かないと不足している物資や必要とされている支援については分からないと痛感した。</p> <p style="margin-left: 40px;">また、平成30年に発生した北海道胆振東部地震発生時は、仕事で札幌市に滞在しており、実際に大規模地震を経験した。</p> <p style="margin-left: 40px;">その際、現地ではなかなか情報が入らず、被災地外から参考となる情報を得ることが多かったことを記憶している。</p> <p style="margin-left: 40px;">これら経験を通じ、発災時は、いかに正しい情報を迅速に伝えるかが重要であると感じるとともに、間違った情報やデマが拡散される状況を危惧している。</p> <p style="margin-left: 40px;">このような意見があることを、今後の災害警備活動におい</p>	

て参考としていただければ有り難い。

<委員> 湯の山温泉地区で旅館を運営しているが、大規模災害時には同地区の孤立化が懸念される。このような中、お客様や従業員の命をどう守っていくかを見つめ直す良い機会となった。

<委員> 岩手県陸前高田市において災害ボランティアの経験があり、命の大切さや、助け合い精神の必要性について実感した。また、地元に戻ってからは、不便なく暮らせている日常に感謝するとともに、災害対策について考えるようになった。

<委員> 不動産業を営んでおり、防災上、危険な土地や地域の情報を適切に発信していく必要性を改めて感じた。今後、防災意識の向上を図るようなイベントなどがあれば積極的に参加したい。

<委員> 自治会では、住民避難訓練や防災意識啓発のための行事等を行っているが、警察ではどのような取組を行っているのか。

【署長】 定期的に災害警備訓練を実施している。また、自治体が行う防災訓練や広報啓発イベントへも積極的に参画している。

<委員> 現地での活動に際し、不足する資機材、新たに備える必要がある資機材等があったか。

【警備第二課員】 事前に現地で必要となる資機材を検討し、携行して出動したため、特に不足した資機材等はなかった。

【署長】 過去の災害の教訓や様々な知見を基に、資機材を充実させている。

(3) 交通対策について

<委員> 道路上に、速度を抑制するためのハンプが設置されている場所があるが、交通安全対策の取組として行っているのか。

【交通課長】 交通安全対策の一環として推進している「ゾーン30プラス」という取組の一部である。

現在も、行政機関と連携して、地域の実情に応じた取組を推進しているところである。

(4) 獣害対策について

<委員> 最近、近所にイノシシが頻繁に出没しており、人畜の被害も発生していることから、パトロールの強化などをお願いしたい。

【副署長】 パトロールを強化するほか、イノシシが出没した際は避難の呼び掛けを行うなど、適切に対応する。

5 警察署長謝辞

備	考
---	---